

令和2年度 第3回向日市社会教育委員の会議	
日 時	令和2年11月4日(水) 午後2時～同3時30分
場 所	文化資料館 研修室
出席委員	永井委員、高畑委員、植田委員、梅田委員、河村委員、竹林委員、中本委員、平野委員、安田委員、横田委員、吉岡委員
欠席委員	築山委員
事 務 局	永野教育長、清水教育部長、鹿島生涯学習課長
内 容	1 人権研修会(8/27)の報告及び実施(12/4)について 2 スポーツ推進計画の策定について 3 その他事項
教育長	【開会】 ○開会挨拶
委員	○挨拶
事務局	○議題1 人権研修会(8/27)の報告及び実施(12/4)について —説明— —参加した感想・意見の交流—
委員	講師の先生は、大変ユーモアがある方だった。同和問題はいろいろな切り口があるが、先生は関西外大の学生たちのいろいろな意見を集約され、地域での具体的な課題と実践的な具体例をお話されて、とても勉強になった。同和問題は改めて根深い問題であると認識した。 また、同和問題と絡め、社会的、人間的なお話がとてもためになり、いい研修会だった。
委員	講演では駄洒落を交え、大変ご苦勞なさっていることを感じさせない、楽しい講義であった。楽しく、笑い飛ばしながらたくましく生きる生き方を参考にしている。
委員	研修は、全部で何人の参加があったのか。また、PTA連絡協議会の方たちは、何人参加されたのか。感想も教えてほしい。
事務局	PTA連絡協議会からは18名、全部で30名の方に参加いただいた。講師の方の親しみのある語りで、同和教育は学校での学習以来であったが、身近な問題として捉えることができたとの声が多く寄せられた。

	○議題2 スポーツ推進計画の策定について
生涯学習課長	—説明—
委員	<p><質 疑></p> <p>ゆめパレアむこうの年間利用者数は、向日市民のみの利用者数か。</p>
生涯学習課長	向日市外の方も含めての全体の人数となっている。
委員	向日市民だけの数値にしなくてよいのか。
生涯学習課長	施設の利用状況としては、市内外の利用者で把握している。
委員	向日市民が長岡京市の施設も利用しているように、ゆめパレアも一緒である。利用者数はたくさん使われている成果である。
委員	評価指標に成人という記述があるが、18歳以上ということか。
生涯学習課長	その通りである。
委員	スポーツ設備関連で、民間の設備と連携・協力する方策は考えているのか。
生涯学習課長	計画対象は公共施設であるため、民間の施設は入れていない。
委員	民間の活力の利用は考えの中に入っているのか。
生涯学習課長	民間としてはフレンドシップ協定について書いてある。計画は公共施設のみとしているが、民間の活力の利用は考えられる。
委員	アンケート結果で、不足していると思う公共スポーツ施設に総合的な運動公園が挙がっている。学校施設と市民体育館の利用に制限があるなど、思うように使えないという声を聞く。今の公共施設だけでなく、多目的に使える施設が必要だと思う。計画が長いスパンであるならば、もう少し具体的に動いてほしい。また、向日町競輪場もどのように進められるのか。
生涯学習課長	<p>アンケートで、スポーツを実施している方はウォーキングなど身近な場所で行っているという結果が出ており、総合運動公園などの場所がないということが反映しているのかもしれない。土地の問題があり、具体的に示すことは難しい。学校施設と市民体育館の利用については、どうしても制約が出てくる。</p> <p>向日町競輪場については、存続が話題になった時もあったが、現在は、他府県の競輪場廃止により、売上が上がり、開催日が増えている。競輪場で借りているのは</p>

	テニスコート、卓球場、グラウンドである。
委員	昔は今の競輪場の駐車場で活発にスポーツをする場になっていた。コロナで競輪の開催がなく、駐車場が空いていたため、スポーツをしているのを久しぶりに見た。
委員	グラウンドは、かつて運動会の練習をしていたこともあったが、今は空いていてもったいないと思う。状態が悪く、地面がでこぼこになっているため、怪我をしてしまう。
委員	学校施設は、当然学校優先であるからもっと他の施設について前向きに考えてもらえたらありがたい。
委員	テニスは専用の施設がない中で、どこでされているのかと思っていた。市民ふれあい広場も使いにくい。周りの住宅に直接影響がない、良い場所を探し、土地を購入することはできないか。
委員	少年野球もする場所がないと耳にする。
教育長	グラウンドに、熱い思いのご意見をいただくが、結局土地の問題であるため、広い土地を提供くださる方を探さないといけないので難しい。
委員	子どもの運動・スポーツの充実という項目があるが、ここまでスポーツという記述であったのに、敢えて運動という記述を使っているのはなぜか。
生涯学習課長	学校教育と関わりがある項目なので、文言の整理をする。
委員	指導内容の改善は、どのように展開するのか。学校の指導要領との兼ね合いはどうか。
生涯学習課長	常にブラッシュアップされ、指導要領が目指す目標と同じようになると思う。
委員	指導内容の改善という記述は、生涯学習課として言えないと思う。
教育長	計画自体は生涯スポーツに限っているのではなく、ある意味当然のことを書いている。
委員	内容の改善は文科省ではないかと思う。問題提起した箇所は検討いただきたい。
委員	競技スポーツ意識の醸成で、具体的にバスケットボールや卓球、グラウンドゴルフのチームの優勝を挙げているが、10年計画であるので、固有名詞は抜いてもいいのではないか。
生涯学習課長	紹介するいい機会であると思ったので掲載した。

委員	<p>優秀な選手やチームの紹介は大事であると思う。スポーツ教室振興の格言的なものに、100 の教室よりも1人のスーパースター、というものがある。向日市の中でこういうスポーツで結果を出している、など啓発していけば、実際にスポーツをする方が増えると思う。</p> <p>○議題4 その他事項</p> <ul style="list-style-type: none">・令和2年度京都府社会教育研究大会（きょうと地域創生府民会議協賛事業）について・第4回社会教育委員の会議について <p>○研修 図書館の館内及びバックヤード見学</p> <p style="text-align: center;">—図書館長の見学案内—</p> <p>【閉会】</p>
----	---